

新城拓真のインターンシップへのK I A

やえせ高等支援学校 2 年の新城拓真は 6/12～6/22 まで「養生の里」という介護施設でインターンシップを行った。なぜ介護の仕事を希望したのかと聞くと、前から介護に興味があったからこのインターンシップ先を希望したという。

養生の里での作業は、洗濯物や清掃、お年寄りとのデイケアなどを行った。初日は緊張してあいさつや返事があまりできなかったが、お年寄りと触れ合い、日が立つごとに緊張も解けていった。お年寄りから「字が綺麗だね」と言われ、きつくも楽しくインターンシップができたという。今回のインターンシップで学んだことは、他の従業員から言われたことで「元気よく声を出す」「はっきり喋る」こと。そして、感じたことは、自分は介護の仕事に向いてると感じたこと。次のインターンシップ先は TUTAYA に行ってみたいと綺麗な歯を見せながら笑顔で語った。

※注：K I Aとは→「気合い」の略語

(原 一臣)